

排泄障害のアセスメントと改善ケア【排尿ケア編】

日程 2019年9月19日（木）（10:00～16:00）

対象者 介護福祉関係者 推奨職員：（初級～中級・介護職）
及び興味のある方

料金 会員（法人・個人）8,000円 ・ 一般10,000円

会場 振興会セミナールーム（横浜市中区山下町23番地 日土地山下町ビル9階）
みなとみらい線「日本大通り」駅 徒歩5分

排泄の障害は心理的社会的な影響がとて大きく、その人の生活の質（QOL）を左右します。特に、高齢になると認知症・運動機能低下が要因ともなり、このためのアセスメントが欠かせません。排泄障害を予防し、生活機能を維持回復させるための支援は重要です。本研修では、「**排尿**」ケアにあたる本来の目的を理解し、排泄障害の要因から改善のための適切な排尿ケアの方法を学びます。

【講師】

NPO 法人日本コンチネンズ協会 首都圏支部 支部長
排泄ケア相談員 牧野 美奈子



都立北多摩看護専門学校卒業後、特別養護老人ホームにケアワーカーとして直接介護の現場を経験。介護福祉士として働きながら排泄ケアの重要性を認識し北欧テクニカルエイド視察等で用具についての学びを始める。2010年13年間勤務したコンチネンズジャパンを退職。現在は、日本コンチネンズ協会認定コンチネンズアドバイザー、排泄相談員、講師として幅広く活躍中。

武蔵野市高齢者総合センター補助器具センターコンチネンズ専門相談非常勤勤務/東京都福祉サービス第三者評価 評価委員/介護予防主任運動指導員/日本老年泌尿器科学会尿管管理相談員/キネステティクスベーシックトレーナー

【著作】福祉用具の活用法/生活をささえる福祉機器/オムツ百科/福祉用具の選択・活用法/DVD排泄用具の選び方・使い方の基礎

《カリキュラム》

◆**排尿の基礎知識**

- ・排尿のメカニズム
- ・正常な排尿と排尿障害を理解

◆**排尿ケアのアセスメント**

排泄表から読み取る障害の推察

◆**排尿障害と対応方法**

- ・排尿、障害要因と症状
- ・症状別対応法

◆**排尿支援の方法や留意点**

排尿障害へのケア、環境とオムツの選び方

【排便編】

2019年11月15日（金）開催



法人名	※会員の方は必ず法人名をご記入下さい。		
事業所名			
会員種別	() 会員	() 個人会員	() 一般
個人会員番号			
連絡先	〈住所〉 〒 — — (自 宅 ・ 法 人 ・ 事 業 所)		
	〈mail〉	@	
	〈電話〉	— —	〈ファックス〉 — —
法人サービス詳細	① 特別養護老人ホーム ② 介護老人保健施設 ③ 介護付有料老人ホーム ④ グループホーム ⑤ 病院 ⑥ 訪問介護 ⑦ 通所介護 ⑧ 居宅介護支援 ⑨ 障害関係() ⑩ その他のサービス()		

(公社) かながわ福祉サービス振興会 (教育事業課) 行
FAX: 045-671-0295
TEL: 045-210-0788
 〒231-0023 横浜市中区山下町23 日土地山下町ビル9階

<参加者名簿>

お申込合計人数 (名)

No.	フリガナ 氏 名	性別	ご職業	経験年数	①参加費
1		男・女	①経営者 ②管理者 ③介護職員 ④ケアマネジャー	年	1. 会員(¥ 8,000) 2. 個人会員(¥ 8,000) 3. 一般(¥ 10,000)
			⑤看護職員 ⑥生活相談員 ⑦サービス提供責任者 ⑧その他()		
2		男・女	①経営者 ②管理者 ③介護職員 ④ケアマネジャー	年	1. 会員(¥ 8,000) 2. 個人会員(¥ 8,000) 3. 一般(¥ 10,000)
			⑤看護職員 ⑥生活相談員 ⑦サービス提供責任者 ⑧その他()		
3		男・女	①経営者 ②管理者 ③介護職員 ④ケアマネジャー	年	1. 会員(¥ 8,000) 2. 個人会員(¥ 8,000) 3. 一般(¥ 10,000)
			⑤看護職員 ⑥生活相談員 ⑦サービス提供責任者 ⑧その他()		
連絡事項					